

『普通救命講習』の実施案内

分団長 那智博行
副分団長 小泉泰孝
副分団長 戸村哲也

日ごろの皆様への地域防災に深く感謝致します。

■普通救命講習実施の目的について■

近年多発する自然・気象災害（大地震・豪雨・竜巻）により消防団員への期待度は一層高くなり、従来までの【消す・防ぐ・集団】いわゆる「町火消し…自分たちの町は自分たちで守る！」だけで良かった時代は終わり、今後は自然災害で起こり得る被害から※1「人命救助も出来る消防団員」への進化が求められます。

※1 起こり得る被害の多くは家屋の倒壊

倒壊家屋からの救助作業を行う場合、救出・救助の知識や技術が必要です。さらに救助者への応急処置（止血・心肺蘇生・AED）の知識を習得しなくては「人命救助」の意味がありません。

記

- 講習日 平成 25 年 11 月 9 日（土）
- 開催場所 ふれあいセンター 大ホール
- 集合時間 08：45
- 講習開始 09：00（約3時間）
- 講師 本署隊員
- 招集範囲 中央分団 全団員 （P4 の受講名簿を10月27日（日）に提出して下さい。）
- 受講料 無料
- 服装 アポロキャップ・活動服・上履（運動靴）
- 特典 受講者には名刺サイズの「普通救命講習終了証」が消防長より与えられます。

普通救命講習を習得していた団員が「家族の一命を取り留めた」実例もあります。資格を持って「いた or いない」では、まったく違う結果にも…是非、家族のため、さらには消防団員としてのスキル UP のため習得をお勧めします。

普通救命講習 受講者名簿

中央分団 第 部

	氏 名	住 所	生 年 月 日	受 講 歴
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				

※受講歴は過去に普通救命講習を受け、**修了証を現在保有している方は○印**を記入して下さい。
ただし、普通救命終了証を**紛失してしまった方は△印**を記入して下さい。
初めての方は無記入です。